

山の学習支援事業活用ハンドブックについて

「山の学習支援事業」は、子どもたちが小学校、中学校の9年間を通じて自然に親しみ、高知県の豊かな森林環境について考えるとともに、様々な体験活動を通して、生きる力と郷土を愛する心を育むことを願って、高知県の森林環境税を充てて行う事業です。

森林率日本一の高知県ならではの学びの機会を、より多くの子どもたちが得られるよう、校外学習の交通費や施設等の利用費用、外部講師の謝金などの補助が受けられる「山の学習支援事業」を、ぜひ積極的にご活用ください。

森林環境学習にかかる費用を補助します

山の学習支援事業

対象

「総合的な学習の時間」等において、年間を通じて森林環境学習を実践する事業

小・中学校等で年間を通じて実施する森林環境学習プログラムを各学校が企画し、申請します。

●公立学校：市町村教育委員会が取りまとめて申請

●国立・私立学校：学校単位で申請

募集期間

4月～7月

※予算の範囲内で随時交付決定

事業実施期間

交付決定日～翌年3月15日（実績報告書の最終提出期限）

補助対象経費

講師の謝金・交通費、材料代、バス借上代など

補助金額

生徒数に応じて補助金額の上限あり（20万円以内～100万円以内）

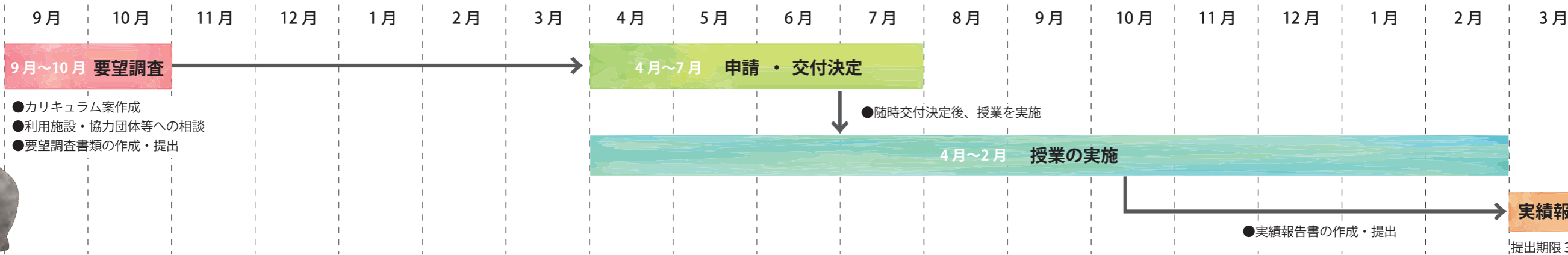
『申請してみようかな？』
と思ったら、
まずはご相談ください。



『山の学習支援事業』申請・相談窓口
公益社団法人高知県森と緑の会
TEL：088-855-3905



申請～実施スケジュール（例）



このハンドブックの使い方

「YAMA NAVI」は、教員の皆さんが山の学習支援事業を活用し、森林環境学習プログラムを教科の学習と関連づけた年間指導計画づくりを支援するためのハンドブックです。

1. 年間を通じて取り組む森林環境学習のイメージ では、様々な森林環境学習プログラムがご覧できます。これらを組合わせた年間を通じた学習のフローも例示しています。また、2. プログラム一覧 では、各プログラムの概要と、学習内容や探究のテーマなどとの関連を示しています。これらから、森林環境学習プログラムの多様さと関連性を理解し、年間を通じた学びのイメージを構想してみてください。

そのイメージから指導計画をつくる際には、3. 山の学習支援事業を活用した年間指導計画の例 や、4. 森林環境学習を取り入れたカリキュラムマネジメントの例(小学5年)を参考にしてください。山の学習支援事業の申請に際してのポイントも載っています。

また、外部講師を依頼したり、関連施設を利用した計画とする場合は、5. 森林環境学習関連施設・団体リスト を参照し、公益社団法人高知県森と緑の会の助言、紹介を得るとスムーズです。

- 1. 年間を通じて取り組む森林環境学習のイメージ ----- p.3～4
- 2. プログラム一覧 ----- p.5～8
- 3. 山の学習支援事業を活用した年間指導計画の例 ----- p.9～10
- 4. 森林環境学習を取り入れたカリキュラムマネジメントの例（小学5年）----- p.11～12
- 5. 森林環境学習関連施設・団体リスト ----- p.13～14

このハンドブックでは、高知県内で多く採用されている以下の教科書（令和2年度版）を参考にしています。

小学校			中学校		
国語	新しい国語	東京書籍	国語	新編国語	東京書籍
社会	小学社会	教育出版	社会	中学社会 地理、歴史、公民	教育出版
理科	たのしい理科	大日本図書	理科	新版 理科の世界	大日本図書
生活	新しい生活	東京書籍	技術	技術・家庭 技術分野	開隆堂
図工	図画工作	日本文教出版	家庭	技術・家庭 家庭分野	開隆堂
家庭	新しい家庭	東京書籍	道徳	新訂 新しい道徳	東京書籍